

東日本大震災後の正副議長・常任特別委員長意見交換会（概要）

平成23年

3月13日（日）衆参正副議長・議運委員長 非公式意見交換

- 衆参で連携を密にすること、各政党間で十分話し合うこと、国会の対応は臨機応変に柔軟かつ迅速に対応することで合意。

3月17日（木） 正副議長、常任・特別委員長 意見交換

- 横路議長、衛藤副議長、常任・特別委員長に加え、松本龍防災担当大臣出席。
- 13日の衆参意見交換及び17日の本会議における黙禱時の議長発言を受けて開会。
- 出席者より、衆議院としての地震対策本部の設置や、外国・地方議会との関係等に関し、意見が述べられた。
- 松本防災担当大臣は原発事故について所管していないため、翌18日（金）、枝野官房長官出席の下、原子力発電所の問題を中心に意見交換するための会議を開くことを散会後に決定。

3月18日（金）

- 横路議長、衛藤副議長、常任・特別委員長に加え、枝野幸男官房長官出席。
- 原子力発電所事故の関係について意見交換。